

## 調査結果の単純集計表

### JESV 第 14 波調査（2016 年参議院選挙後・郵送調査）

設問の詳細は設問順に、以下の通りである。なお、数値は全体に対する回答割合（N=2,218）であり、四捨五入によって小数点以下第 1 位まで示した。従って、各選択肢の合計は必ずしも 100%にはならない。

Q1. あなたは 7 月 10 日（日曜日）の参議院選挙の投票に行きましたか。この中から選んでください。

	n	%
全体	2218	100.0
投票日に投票した	1259	56.8
期日前投票ないし不在者投票をした	632	28.5
棄権した	327	14.7

Q1-1. 都道府県単位で行われる選挙区選挙では投票しましたか。

	n	%
全体	1891	100.0
投票した	1891	100.0
投票しなかった	0	0.0

Q1-2. どの政党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全体	1891	100.0
自民党	807	42.7
民進党	508	26.9
公明党	79	4.2
日本共産党	153	8.1
おおさか維新の会	163	8.6
その他の政党	45	2.4
無所属	124	6.6
無回答	12	0.6

Q1-3. 投票した人についてですが、あなたがこの中でされたこと、したことがありましたら、いくつでもお答えください。

	n	%
全 体	1891	100.0
投票依頼の電話をもらったことがある	171	9.0
その人と話をしたことがある	90	4.8
その人と握手をしたことがある	114	6.0
その人の演説やあいさつを直接きいたことがある	337	17.8
その人の秘書や後援会の世話人と話をしたことがある	130	6.9
葉書やお知らせを郵便でもらったことがある	345	18.2
葉書やお知らせを電子メールでもらったことがある	15	0.8
葉書やお知らせをフェイスブックでもらったことがある	17	0.9
その他	388	20.5

Q1-4. 最終的に選挙区選挙で投票した候補者を決めたのはいつでしたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	1891	100.0
投票日	401	21.2
投票日の前々日～前日	310	16.4
投票日の1週間前～3日前	366	19.4
選挙の公示後～投票日の1週間より前まで	442	23.4
選挙の公示前	370	19.6
無回答	2	0.1

Q1-5. 最終的に選挙区選挙で投票した候補者を決めたときに、何を最も考慮しましたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	1891	100.0
首相や党首に対する支持	192	10.2
政党支持	502	26.5
各党の政策	254	13.4
候補者の人柄	198	10.5
候補者の政策	281	14.9
職場の利益	29	1.5
地元の利益	50	2.6
議席のバランス	199	10.5
投票依頼を受けた	52	2.7
その他	68	3.6
無回答	66	3.5

Q1-6. では、全国で政党あるいは個人に投票する比例代表では投票しましたか。

	n	%
全体	1891	100.0
投票した	1891	100.0
投票しなかった	0	0.0

Q1-7. どの政党あるいはどの政党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全体	1891	100.0
自民党	739	39.1
民進党	417	22.1
公明党	110	5.8
日本共産党	223	11.8
おおさか維新の会	254	13.4
その他の政党	116	6.1
無所属	26	1.4
無回答	6	0.3

Q1-8. 比例代表で政党に投票するに際して、あなたは政党が出した候補者名簿（非拘束式名簿）にどの程度注意を払いましたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全体	1891	100.0
かなり注意した	168	8.9
ある程度注意した	816	43.2
あまり注意しなかった	572	30.2
ほとんど注意しなかった	334	17.7
無回答	1	0.1

Q1-9. 最終的に比例代表で投票した政党を決めたのはいつでしたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全体	1891	100.0
投票日	426	22.5
投票日の前々日～前日	290	15.3
投票日の1週間前～3日前	323	17.1
選挙の公示後～投票日の1週間より前まで	406	21.5
選挙の公示前	444	23.5
無回答	2	0.1

Q1-10. 最終的に比例代表で投票した政党を決めたときに、何を最も考慮しましたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	1891	100.0
首相や党首に対する支持	192	10.2
政党支持	531	28.1
各党の政策	423	22.4
候補者の人柄	86	4.5
候補者の政策	135	7.1
職場の利益	51	2.7
地元の利益	35	1.9
議席のバランス	250	13.2
投票依頼を受けた	87	4.6
その他	46	2.4
無回答	55	2.9

Q1-11. 今回の参議院選挙で投票するにあたって、「政権を選ぶ」ということを意識されましたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	1891	100.0
かなり意識した	393	20.8
ある程度意識した	935	49.4
あまり意識しなかった	400	21.2
ほとんど意識しなかった	147	7.8
無回答	16	0.8

Q1-12. 参議院選挙に最終的に投票しないと決めたのはいつでしたか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	327	100.0
投票日	115	35.2
投票日の前々日～前日	47	14.4
投票日の1週間前～3日前	47	14.4
選挙の公示後～投票日の1週間より前まで	43	13.1
選挙の公示前	67	20.5
無回答	8	2.4

Q1-13. それでは、参議院選挙に最終的に投票しないと決めた理由は何ですか。この中から、もっとも大きな理由であったものを1つだけお答えください。

	n	%
全 体	327	100.0
投票しなかったが、仕事などで投票所に行く時間がなかった	60	18.3
旅行や買い物などで、投票所に行く時間がなかった	26	8.0
投票所に行く時間はあったが、面倒であった	23	7.0
投票所に行く気持ちにさせる候補者や政党がなかった	96	29.4
どの候補者や政党に投票しても、同じようなもので、大差がない	32	9.8
どの候補者や政党に投票しても、世の中が良くなるとは思えない	39	11.9
7月10日が投票日であることを忘れていた、あるいは知らなかった	2	0.6
その他	41	12.5
無回答	8	2.4

Q2. 今回の選挙結果について、各党の議席数に対してどのようにお考えですか。（それぞれ1つずつお答えください。）

①自民党

	n	%
全 体	2218	100.0
もっと議席が多い方がよかった	254	11.5
このくらいでちょうどよかった	951	42.9
もっと議席が少ない方がよかった	974	43.9
無回答	39	1.8

②民進党

	n	%
全 体	2218	100.0
もっと議席が多い方がよかった	774	34.9
このくらいでちょうどよかった	897	40.4
もっと議席が少ない方がよかった	499	22.5
無回答	48	2.2

③公明党

	n	%
全 体	2218	100.0
もっと議席が多い方がよかった	94	4.2
このくらいでちょうどよかった	1206	54.4
もっと議席が少ない方がよかった	867	39.1
無回答	51	2.3

④日本共産党

	n	%
全 体	2218	100.0
もっと議席が多い方がよかった	408	18.4
このくらいでちょうどよかった	1104	49.8
もっと議席が少ない方がよかった	656	29.6
無回答	50	2.3

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2218	100.0
もっと議席が多い方がよかった	622	28.0
このくらいでちょうどよかった	1102	49.7
もっと議席が少ない方がよかった	445	20.1
無回答	49	2.2

Q3. あなたは今回の参議院選挙の結果に、全体としてどの程度満足していますか。この中から1つだけお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり満足している	111	5.0
どちらかといえば満足している	709	32.0
どちらともいえない	595	26.8
どちらかといえば不満である	476	21.5
かなり不満である	321	14.5
無回答	6	0.3

Q4. 今回の参議院選挙の期間中、各党の候補者が行った選挙運動にはどれくらい関心がありましたか。この中ではどれにあたりますか。

	n	%
全体	2218	100.0
かなり関心があった	138	6.2
ある程度関心があった	1015	45.8
あまり関心がなかった	805	36.3
ほとんど関心がなかった	250	11.3
無回答	10	0.5

Q5. 今年の6月以降、あなたは、選挙運動に関することに参加したり、働きかけを受けたりしましたか。それはどの政党のものでしたか。それぞれあてはまるものをいくつでもお答えください。

①選挙運動の葉書を受け取った

	n	%
全体	2218	100.0
自民党	421	19.0
民進党	287	12.9
公明党	146	6.6
日本共産党	160	7.2
おおさか維新の会	41	1.8

②選挙運動の新聞・ビラを受け取った

	n	%
全体	2218	100.0
自民党	497	22.4
民進党	420	18.9
公明党	297	13.4
日本共産党	391	17.6
おおさか維新の会	161	7.3

③選挙運動の電話を受けた

	n	%
全体	2218	100.0
自民党	163	7.3
民進党	119	5.4
公明党	177	8.0
日本共産党	107	4.8
おおさか維新の会	11	0.5

④選挙の演説会や街頭演説に行った

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	142	6.4
民進党	86	3.9
公明党	33	1.5
日本共産党	20	0.9
おおさか維新の会	17	0.8

⑤選挙運動を手伝った

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	24	1.1
民進党	9	0.4
公明党	9	0.4
日本共産党	1	0.0
おおさか維新の会	1	0.0

⑥自分が候補者の後援会に入っている

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	43	1.9
民進党	25	1.1
公明党	12	0.5
日本共産党	3	0.1
おおさか維新の会	3	0.1

⑦家族が候補者の後援会に入っている

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	55	2.5
民進党	23	1.0
公明党	21	0.9
日本共産党	7	0.3
おおさか維新の会	3	0.1

⑧マニフェスト（政権公約）を見聞きした

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	669	30.2
民進党	576	26.0
公明党	414	18.7
日本共産党	409	18.4
おおさか維新の会	420	18.9

⑨メールを通じて働きかけを受けた

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	18	0.8
民進党	10	0.5
公明党	20	0.9
日本共産党	5	0.2
おおさか維新の会	4	0.2

⑩フェイスブックなどを通じて働きかけを受けた

	n	%
全 体	2218	100.0
自民党	38	1.7
民進党	21	0.9
公明党	11	0.5
日本共産党	10	0.5
おおさか維新の会	5	0.2

Q6. 日本の国会について次のA,Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

Q6-1.

A：衆議院と参議院の二院制は政治権力の暴走を防ぐ有効な制度であり，維持すべきである。

B：衆議院と参議院の二院制は政治権力の混乱を招き，政策の実現を妨げることが多いので一院制に改めるべきである。

	n	%
全 体	2218	100.0
Aに近い	749	33.8
どちらかといえばA	984	44.4
どちらかといえばB	319	14.4
Bに近い	158	7.1
無回答	8	0.4

Q6-2.

A：参議院議員は、現在のように有権者が投票によって直接、選ぶべきである。

B：参議院議員は、各都道府県や経済界、労働界、有識者などの代表から推薦で選ぶべきである。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	1249	56.3
どちらかといえばA	738	33.3
どちらかといえばB	180	8.1
Bに近い	43	1.9
無回答	8	0.4

Q6-3.

A：国会での審議は慎重に進めるべきなので、同じ問題でも衆議院と参議院の両方で賛成を得る方が良い。

B：国会での審議を効率よく進めるべきなので、例えば、予算関連については衆議院で決め、外交や安全保障については参議院で決めるように両院で議論する問題を分ける方が良い。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	916	41.3
どちらかといえばA	942	42.5
どちらかといえばB	276	12.4
Bに近い	68	3.1
無回答	16	0.7

Q7. 今の世の中で、日本の政治はうまくいっていると思いますか。この中からお答えください。

	n	%
全体	2218	100.0
うまくいっている	33	1.5
ある程度、うまくいっている	916	41.3
あまり、うまくいっていない	917	41.3
うまくいっていない	347	15.6
無回答	5	0.2

Q8. 今の世の中で、日本の経済はうまくいっていると思いますか。この中からお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
うまくいっている	19	0.9
ある程度、うまくいっている	706	31.8
あまり、うまくいっていない	1084	48.9
うまくいっていない	405	18.3
無回答	4	0.2

Q9. 政治についてのいくつかの意見があります。これらについて、あなたはどのように感じになりますか。賛成でしょうか、反対でしょうか。

(1) 政党があるからこそ、有権者の声が政治に反映するようになる

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	355	16.0
どちらかといえば賛成	1355	61.1
どちらかといえば反対	411	18.5
反対	86	3.9
無回答	11	0.5

(2) 選挙があるからこそ、有権者の声が政治に反映するようになる

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	890	40.1
どちらかといえば賛成	1183	53.3
どちらかといえば反対	110	5.0
反対	30	1.4
無回答	5	0.2

(3) 国会があるからこそ、有権者の声が政治に反映するようになる

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	408	18.4
どちらかといえば賛成	1367	61.6
どちらかといえば反対	377	17.0
反対	57	2.6
無回答	9	0.4

Q10. 国民と選挙や政治との関わり合いについての意見を読み上げます。それぞれについてあなたのお気持ちをお答えください。

(1) 選挙では大勢の人が投票するのだから、自分一人くらい投票してもしなくてもどちらでもかまわない

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	49	2.2
どちらかといえばそう思う	234	10.6
どちらともいえない	308	13.9
どちらかといえばそう思わない	531	23.9
そう思わない	1087	49.0
無回答	9	0.4

(2) 自分には政府のすることに対して、それを左右する力はない

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	338	15.2
どちらかといえばそう思う	657	29.6
どちらともいえない	523	23.6
どちらかといえばそう思わない	389	17.5
そう思わない	303	13.7
無回答	8	0.4

(3) 政治とか政府とかは、あまりに複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できないことがある

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	221	10.0
どちらかといえばそう思う	731	33.0
どちらともいえない	544	24.5
どちらかといえばそう思わない	434	19.6
そう思わない	275	12.4
無回答	13	0.6

(4) 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	702	31.7
どちらかといえばそう思う	812	36.6
どちらともいえない	490	22.1
どちらかといえばそう思わない	151	6.8
そう思わない	51	2.3
無回答	12	0.5

(5) 政治家は私たちのことを考えてない

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	607	27.4
どちらかといえばそう思う	717	32.3
どちらともいえない	606	27.3
どちらかといえばそう思わない	221	10.0
そう思わない	57	2.6
無回答	10	0.5

(6) 自分からみて非常に危険な法案が国会に提出された場合、国会だけに審議をまかさず  
に自分でもいろいろな形で反対運動をして効果をあげることができる

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	161	7.3
どちらかといえばそう思う	544	24.5
どちらともいえない	846	38.1
どちらかといえばそう思わない	457	20.6
そう思わない	199	9.0
無回答	11	0.5

Q11. 多くの人が「長期的に見ると、自分は△△党寄りだ」とお考えのようです。短期的に他の政党へ投票することはもちろんあり得るとして、長い目で見ると、あなたは「何党寄り」と言えるでしょうか。1つだけ選んでください。

	n	%
全体	2218	100.0
自民党	941	42.4
民進党	290	13.1
公明党	56	2.5
日本共産党	133	6.0
おおさか維新の会	175	7.9
その他の政党	25	1.1
どの政党でもない	588	26.5
無回答	10	0.5

Q12. この中のうち、あなたがこの5年間に経験したことをすべてお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
選挙で投票した	1986	89.5
自治会や町内会で活動した	554	25.0
必要があって地元の有力者と接触した(会う、手紙を書くなど)	137	6.2
必要があって政治家や官僚と接触した	106	4.8
議会や役所に請願や陳情に行った	51	2.3
選挙や政治に関する集会に出席した	221	10.0
選挙運動を手伝った(候補者の応援など)	126	5.7
市民運動や住民運動に参加した	64	2.9
請願書に署名した	348	15.7
献金やカンパをした	212	9.6
デモに参加した	27	1.2
インターネットを通して意見を表明した	144	6.5
マスコミに連絡、投書、出演などをして意見を表明した	24	1.1
環境保護的、政治的、倫理的な理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした	189	8.5
どれもしたことがない	188	8.5

Q13. あなたは、友人などと一緒にいる時、政治の話をしますか。この中から1つお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
頻繁にする	37	1.7
ときどきする	847	38.2
めったにしない	953	43.0
まったくしない	373	16.8
無回答	8	0.4

Q14. あなたが強硬な意見を持った時、その意見をほかの人と共有するために、友人・親戚・同僚などを説得することがありますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
頻繁にする	17	0.8
ときどきする	382	17.2
めったにしない	1096	49.4
まったくしない	719	32.4
無回答	4	0.2

Q15. あなたは、政治や政府で起きている問題について他の人と話し合う時に、「こういうことは言うてはいけない」というような制約を感じることはありませんか。次の中から、最もあてはまるものを1つだけお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
誰と話し合っても「制約」を感じる	256	11.5
多くの人と話し合うのには「制約」を感じる	642	28.9
多少の人となら話し合っても「制約」を感じない	863	38.9
誰と話し合っても「制約」を感じない	452	20.4
無回答	5	0.2

Q16. 一般の市民は、地域社会の中での決定事項に、どの程度参加すべきであると思いますか。次の中から、最もあてはまると思われるものを1つだけお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
地域社会内で積極的に参加・活動すべきである	984	44.4
ただ消極的に参加・活動すべきである	519	23.4
個人生活が正しければ、特に参加・活動しなくてもよい	605	27.3
地域社会内では何もすべきではない	35	1.6
その他	59	2.7
無回答	16	0.7

Q17. 家族や友人以外の他人について、次の2つの意見があります。あえて言うと、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：あなたに降りかかったことに、あなたが一生懸命取り組んでいても、誰も大して構ってはくれない。

B：ほとんどの人は信頼できるし、自分のことを考えるよりも他人を助けてくれる。

	n	%
全 体	2218	100.0
Aに近い	360	16.2
どちらかといえばA	1072	48.3
どちらかといえばB	707	31.9
Bに近い	72	3.2
無回答	7	0.3

Q18. 今の日本における政府のあり方に、次の2つの意見があります。あえて言うと、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：とても大きな影響力を持つ人達や集団があるので、大多数の人々の利益は無視されがちである。

B：民主主義の国なのだから、大多数の人々の利益は反映されがちである。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	470	21.2
どちらかといえばA	1021	46.0
どちらかといえばB	665	30.0
Bに近い	56	2.5
無回答	6	0.3

Q19. 市民と政治の関係について、次の2つの意見があります。あえて言うと、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：政府の公務員は、一般の市民には配慮してくれていない。

B：政府の公務員は、一般の市民に配慮してくれている。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	526	23.7
どちらかといえばA	1066	48.1
どちらかといえばB	578	26.1
Bに近い	42	1.9
無回答	6	0.3

Q20. 次の2つの意見についてはどうですか。あえて言うと、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：一般の市民が、政府の政策に影響を与えることはできない。

B：一般の市民が、政府の政策に影響を与えることができる。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	259	11.7
どちらかといえばA	904	40.8
どちらかといえばB	945	42.6
Bに近い	105	4.7
無回答	5	0.2

Q21. 次の2つの意見についてはどうですか。あえて言うと、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：政治や行政は複雑なので、一般の市民には理解することが難しい。

B：政治や行政は複雑ではないので、一般の市民が理解することは難しくない。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	273	12.3
どちらかといえばA	1259	56.8
どちらかといえばB	593	26.7
Bに近い	89	4.0
無回答	4	0.2

Q22. それでは、次の2つの意見のうち、あなたのお考えはどちらに近いですか。この中ではどれにあたりますか。

A：自由と平等のどちらも大切だと思うが、どちらがより大切かを決めなければならないとすれば、自由のほうが平等より大切だと思う。つまり、人は全すべて誰からも妨害を受けずに自由に生きることができるのが大切である。

B：自由と平等のどちらも大切だと思うが、どちらがより大切かを決めなければならないとすれば、平等のほうが自由より大切だと思う。つまり、誰も権利の差別を受けないし、社会階層の格差もそれほど大きくないことが大切である。

	n	%
全体	2218	100.0
Aに近い	263	11.9
どちらかといえばA	934	42.1
どちらかといえばB	818	36.9
Bに近い	193	8.7
無回答	10	0.5

Q23. あなたはこの中にある国が好きですか、それとも嫌いですか。最もあてはまるものを1つだけ答えてください。

(1)米国

	n	%
全体	2218	100.0
かなり好き	366	16.5
やや好き	1554	70.1
やや嫌い	243	11.0
かなり嫌い	45	2.0
無回答	10	0.5

(2)中国

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり好き	5	0.2
やや好き	134	6.0
やや嫌い	714	32.2
かなり嫌い	1357	61.2
無回答	8	0.4

(3)ロシア

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり好き	12	0.5
やや好き	386	17.4
やや嫌い	1191	53.7
かなり嫌い	616	27.8
無回答	13	0.6

(4)EU・ヨーロッパ諸国

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり好き	270	12.2
やや好き	1688	76.1
やや嫌い	211	9.5
かなり嫌い	29	1.3
無回答	20	0.9

(5)韓国

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり好き	30	1.4
やや好き	516	23.3
やや嫌い	889	40.1
かなり嫌い	767	34.6
無回答	16	0.7

(6)台湾

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり好き	449	20.2
やや好き	1452	65.5
やや嫌い	271	12.2
かなり嫌い	38	1.7
無回答	8	0.4

Q24. 次にあげるいくつかの機関や組織、制度を、あなたはどの程度信頼しますか。

(1)宗教団体

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	16	0.7
ある程度、信頼する	180	8.1
あまり信頼しない	733	33.0
ほとんど信頼しない	1279	57.7
無回答	10	0.5

(2)自衛隊

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	649	29.3
ある程度、信頼する	1327	59.8
あまり信頼しない	186	8.4
ほとんど信頼しない	48	2.2
無回答	8	0.4

(3)法律制度

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	382	17.2
ある程度、信頼する	1531	69.0
あまり信頼しない	257	11.6
ほとんど信頼しない	45	2.0
無回答	3	0.1

(4)新聞・雑誌

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	131	5.9
ある程度、信頼する	1373	61.9
あまり信頼しない	569	25.7
ほとんど信頼しない	144	6.5
無回答	1	0.0

(5)テレビ

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	116	5.2
ある程度、信頼する	1259	56.8
あまり信頼しない	639	28.8
ほとんど信頼しない	203	9.2
無回答	1	0.0

(6)労働組合

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	55	2.5
ある程度、信頼する	1086	49.0
あまり信頼しない	865	39.0
ほとんど信頼しない	204	9.2
無回答	8	0.4

(7)警察

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	306	13.8
ある程度、信頼する	1418	63.9
あまり信頼しない	398	17.9
ほとんど信頼しない	93	4.2
無回答	3	0.1

(8)政府

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	110	5.0
ある程度、信頼する	1168	52.7
あまり信頼しない	715	32.2
ほとんど信頼しない	221	10.0
無回答	4	0.2

(9)政党

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	56	2.5
ある程度、信頼する	954	43.0
あまり信頼しない	971	43.8
ほとんど信頼しない	233	10.5
無回答	4	0.2

(10)国会

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	91	4.1
ある程度、信頼する	1153	52.0
あまり信頼しない	777	35.0
ほとんど信頼しない	193	8.7
無回答	4	0.2

(11)行政

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	126	5.7
ある程度、信頼する	1365	61.5
あまり信頼しない	587	26.5
ほとんど信頼しない	136	6.1
無回答	4	0.2

(12)裁判所・司法制度

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	503	22.7
ある程度、信頼する	1390	62.7
あまり信頼しない	255	11.5
ほとんど信頼しない	65	2.9
無回答	5	0.2

(13)大企業

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	70	3.2
ある程度、信頼する	1280	57.7
あまり信頼しない	724	32.6
ほとんど信頼しない	135	6.1
無回答	9	0.4

(14)環境保護団体

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	83	3.7
ある程度、信頼する	1068	48.2
あまり信頼しない	832	37.5
ほとんど信頼しない	230	10.4
無回答	5	0.2

(15)慈善・ボランティア組織

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	102	4.6
ある程度、信頼する	1031	46.5
あまり信頼しない	851	38.4
ほとんど信頼しない	229	10.3
無回答	5	0.2

(16)女性運動

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	63	2.8
ある程度、信頼する	995	44.9
あまり信頼しない	920	41.5
ほとんど信頼しない	236	10.6
無回答	4	0.2

(17)国連

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	244	11.0
ある程度、信頼する	1265	57.0
あまり信頼しない	548	24.7
ほとんど信頼しない	156	7.0
無回答	5	0.2

(18)米国

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	89	4.0
ある程度、信頼する	1423	64.2
あまり信頼しない	604	27.2
ほとんど信頼しない	100	4.5
無回答	2	0.1

(19)中国

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	2	0.1
ある程度、信頼する	71	3.2
あまり信頼しない	638	28.8
ほとんど信頼しない	1506	67.9
無回答	1	0.0

(20)ロシア

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり信頼する	1	0.0
ある程度、信頼する	200	9.0
あまり信頼しない	1073	48.4
ほとんど信頼しない	936	42.2
無回答	8	0.4

(21)EU・ヨーロッパ諸国

	n	%
全体	2218	100.0
かなり信頼する	53	2.4
ある程度、信頼する	1414	63.8
あまり信頼しない	646	29.1
ほとんど信頼しない	96	4.3
無回答	9	0.4

(22)韓国

	n	%
全体	2218	100.0
かなり信頼する	5	0.2
ある程度、信頼する	354	16.0
あまり信頼しない	983	44.3
ほとんど信頼しない	867	39.1
無回答	9	0.4

(23)台湾

	n	%
全体	2218	100.0
かなり信頼する	133	6.0
ある程度、信頼する	1403	63.3
あまり信頼しない	553	24.9
ほとんど信頼しない	126	5.7
無回答	3	0.1

Q25-1. では、この中で選ぶとしたら、何が最も重要だと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つだけお答えください。

	n	%
全体	2218	100.0
国家の秩序の維持	1086	49.0
重要な政府決定に関してもっと国民に発言権を与える	527	23.8
物価の抑制	275	12.4
言論の自由の擁護	326	14.7
無回答	4	0.2

Q25-2. 2番目に重要だと思うのはどれですか。次の中から、最もあてはまるものを1つだけお答えください。

	n	%
全 体	2214	100.0
国家の秩序の維持	466	21.0
重要な政府決定に関してもっと国民に発言権を与える	525	23.7
物価の抑制	469	21.2
言論の自由の擁護	521	23.5
2番目はない	172	7.8
無回答	233	10.5

Q26. この中にある制度や組織、団体については信頼していますか。「0」を信頼していない、「10」を信頼している、とした場合の点数でお答え下さい。

(1)国の政治

	n	%
全 体	2218	100.0
信頼していない 0	29	1.3
1	58	2.6
2	130	5.9
3	254	11.5
4	223	10.1
中間 5	586	26.4
6	251	11.3
7	302	13.6
8	197	8.9
9	34	1.5
信頼している 10	36	1.6
無回答	118	5.3

(2)あなたが住んでいる都道府県の知事

	n	%
全 体	2218	100.0
信頼していない 0	17	0.8
1	32	1.4
2	80	3.6
3	141	6.4
4	164	7.4
中間 5	675	30.4
6	247	11.1
7	339	15.3
8	261	11.8
9	97	4.4
信頼している 10	71	3.2
無回答	94	4.2

(3)あなたが住んでいる都道府県の議会

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	20	0.9
1	40	1.8
2	102	4.6
3	173	7.8
4	215	9.7
中間 5	767	34.6
6	255	11.5
7	304	13.7
8	185	8.3
9	41	1.8
信頼している 10	24	1.1
無回答	92	4.1

(4)あなたが住んでいる都道府県の役所

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	13	0.6
1	27	1.2
2	71	3.2
3	133	6.0
4	171	7.7
中間 5	743	33.5
6	299	13.5
7	331	14.9
8	252	11.4
9	76	3.4
信頼している 10	38	1.7
無回答	64	2.9

(5)選挙制度

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	19	0.9
1	23	1.0
2	65	2.9
3	153	6.9
4	205	9.2
中間 5	680	30.7
6	258	11.6
7	327	14.7
8	243	11.0
9	79	3.6
信頼している 10	104	4.7
無回答	62	2.8

(6)代議制

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	14	0.6
1	26	1.2
2	64	2.9
3	163	7.3
4	227	10.2
中間 5	834	37.6
6	264	11.9
7	281	12.7
8	182	8.2
9	61	2.8
信頼している 10	44	2.0
無回答	58	2.6

(7) 政党

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	27	1.2
1	48	2.2
2	133	6.0
3	262	11.8
4	297	13.4
中間 5	655	29.5
6	263	11.9
7	248	11.2
8	142	6.4
9	40	1.8
信頼している 10	18	0.8
無回答	85	3.8

(8) 国会

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	23	1.0
1	50	2.3
2	108	4.9
3	244	11.0
4	255	11.5
中間 5	633	28.5
6	267	12.0
7	290	13.1
8	178	8.0
9	46	2.1
信頼している 10	32	1.4
無回答	92	4.1

(9)裁判所

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	10	0.5
1	22	1.0
2	55	2.5
3	94	4.2
4	133	6.0
中間 5	528	23.8
6	243	11.0
7	356	16.1
8	385	17.4
9	201	9.1
信頼している 10	150	6.8
無回答	41	1.8

(10)中央官庁

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	18	0.8
1	31	1.4
2	72	3.2
3	196	8.8
4	220	9.9
中間 5	731	33.0
6	272	12.3
7	298	13.4
8	204	9.2
9	74	3.3
信頼している 10	30	1.4
無回答	72	3.2

(11)あなたが住んでいる市区町村の首長

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	18	0.8
1	46	2.1
2	70	3.2
3	141	6.4
4	162	7.3
中間 5	721	32.5
6	290	13.1
7	313	14.1
8	225	10.1
9	96	4.3
信頼している 10	61	2.8
無回答	75	3.4

(12)あなたが住んでいる市区町村の議会

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	20	0.9
1	40	1.8
2	98	4.4
3	168	7.6
4	189	8.5
中間 5	753	33.9
6	286	12.9
7	304	13.7
8	195	8.8
9	64	2.9
信頼している 10	27	1.2
無回答	74	3.3

(13)あなたが住んでいる市区町村の役所

	n	%
全体	2218	100.0
信頼していない 0	13	0.6
1	33	1.5
2	65	2.9
3	143	6.4
4	154	6.9
中間 5	693	31.2
6	314	14.2
7	347	15.6
8	241	10.9
9	107	4.8
信頼している 10	52	2.3
無回答	56	2.5

Q27. あなたは、一般的に言って、わが国は、「少数の大きな利益追求集団によって運営されている」と思えますか、それとも「すべての人の利益のために運営されている」と思えますか。次の中で、あてはまるものをお答えください。

	n	%
全体	2218	100.0
少数の大きな利益追求集団によって運営されている	1678	75.7
すべての人の利益のために運営されている	514	23.2
無回答	26	1.2

Q28. 仮に現在の日本の社会全体を、次の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入ると思いますか。この中ではどれにあたりますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
上	22	1.0
中の上	488	22.0
中の下	1034	46.6
下の上	541	24.4
下の下	131	5.9
無回答	2	0.1

Q29. 今回の参院選についての情報を、あなたはどのようなメディアから得ましたか。あてはまるものをすべて選んでください。さらにその中から、参院選におけるあなた自身の投票行動を判断する上で最も役立ったものを、1つだけ選んでください。

(1) 参院選の情報を得たもの

	n	%
全 体	2218	100.0
新聞	1464	66.0
雑誌	260	11.7
テレビ	1716	77.4
ラジオ	284	12.8
インターネット	1056	47.6
家族	440	19.8
友人・知人	385	17.4
その他	69	3.1
そのようなものはない	86	3.9

(2)最も役立ったもの

	n	%
全 体	2218	100.0
新聞	635	28.6
雑誌	33	1.5
テレビ	610	27.5
ラジオ	21	0.9
インターネット	473	21.3
家族	58	2.6
友人・知人	50	2.3
その他	34	1.5
そのようなものはない	97	4.4
無回答	207	9.3

Q30. 今回の参院選では野党側に統一候補を擁立する動きがありました。これをあなたはどのように評価されますか。以下の選択肢から近いものを1つ選んでください。

	n	%
全 体	2218	100.0
非常に有意義だった	107	4.8
それなりに有意義だった	695	31.3
あまり意味はない	568	25.6
まったく意味はない	429	19.3
どちらともいえない	404	18.2
無回答	15	0.7

Q31. 次のようないくつかの意見について、あなたのお考えをお聞かせください。それぞれの意見についてあなたは賛成ですか、反対ですか。それぞれ1つだけお答えください。

(1)日本の防衛力はもっと強化するべきだ

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	396	17.9
どちらかといえば賛成	832	37.5
どちらともいえない	681	30.7
どちらかといえば反対	228	10.3
反対	77	3.5
無回答	4	0.2

(2)年金や老人医療などの社会福祉は財政が苦しくても極力充実するべきだ

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	341	15.4
どちらかといえば賛成	927	41.8
どちらともいえない	638	28.8
どちらかといえば反対	221	10.0
反対	88	4.0
無回答	3	0.1

(3)政府のサービスが悪くなっても金のかからない小さな政府のほうがよい

	n	%
全 体	2218	100.0
賛成	162	7.3
どちらかといえば賛成	542	24.4
どちらともいえない	1015	45.8
どちらかといえば反対	401	18.1
反対	94	4.2
無回答	4	0.2

(4) 日本は絶対に核兵器をもつてはいけない

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	1282	57.8
どちらかといえば賛成	391	17.6
どちらともいえない	342	15.4
どちらかといえば反対	118	5.3
反対	82	3.7
無回答	3	0.1

(5) 日米安保体制は現在よりもっと強化するべきだ

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	222	10.0
どちらかといえば賛成	650	29.3
どちらともいえない	981	44.2
どちらかといえば反対	244	11.0
反対	118	5.3
無回答	3	0.1

(6) 女性政治家をもっと増やすべきだ

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	285	12.8
どちらかといえば賛成	719	32.4
どちらともいえない	1033	46.6
どちらかといえば反対	118	5.3
反対	61	2.8
無回答	2	0.1

(7) お年寄りや心身の不自由な人は別として、すべての人は社会福祉をあてにしないで生活しなければならない

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	210	9.5
どちらかといえば賛成	660	29.8
どちらともいえない	739	33.3
どちらかといえば反対	454	20.5
反対	151	6.8
無回答	4	0.2

(8) 日本は北方領土をゆずっても、ロシアともっと親しくするべきだ

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	45	2.0
どちらかといえば賛成	181	8.2
どちらともいえない	745	33.6
どちらかといえば反対	674	30.4
反対	568	25.6
無回答	5	0.2

(9)生活保護はまだまだ本来必要な人に支給されていない

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	518	23.4
どちらかといえば賛成	735	33.1
どちらともいえない	691	31.2
どちらかといえば反対	169	7.6
反対	100	4.5
無回答	5	0.2

(10)尖閣諸島の領有権を日本は国際社会に対してより強く主張すべきだ

	n	%
全体	2218	100.0
賛成	853	38.5
どちらかといえば賛成	733	33.0
どちらともいえない	552	24.9
どちらかといえば反対	57	2.6
反対	20	0.9
無回答	3	0.1

Q32. 政府に与えられた重要な任務が、「社会の秩序を維持する」と「個人の自由を尊重する」ことの2つだとしたら、政府はどちらを選ぶべきだと思いますか。

	n	%
全体	2218	100.0
社会の秩序を維持する	1674	75.5
個人の自由を尊重する	503	22.7
無回答	41	1.8

Q33. あなたは次にあげることがらについてどう思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものをお答えください。

① ほとんどの人は信頼できる

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	67	3.0
どちらかといえばそう思う	823	37.1
どちらともいえない	794	35.8
どちらかといえばそう思わない	370	16.7
そう思わない	158	7.1
無回答	6	0.3

②たいていの人は、人から信頼された場合、同じように相手を信頼する

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	170	7.7
どちらかといえばそう思う	1279	57.7
どちらともいえない	526	23.7
どちらかといえばそう思わない	184	8.3
そう思わない	55	2.5
無回答	4	0.2

③自分は信頼できる人と信頼できない人を見分ける自信がある

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	107	4.8
どちらかといえばそう思う	607	27.4
どちらともいえない	974	43.9
どちらかといえばそう思わない	390	17.6
そう思わない	133	6.0
無回答	7	0.3

④誰かに助けてもらったら、自分もまた他の誰かを助ける

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	628	28.3
どちらかといえばそう思う	1308	59.0
どちらともいえない	234	10.6
どちらかといえばそう思わない	32	1.4
そう思わない	12	0.5
無回答	4	0.2

⑤直接の感謝やお礼を期待できなくても、人には親切にする

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	478	21.6
どちらかといえばそう思う	1395	62.9
どちらともいえない	286	12.9
どちらかといえばそう思わない	37	1.7
そう思わない	17	0.8
無回答	5	0.2

⑥人に親切にすると、結局はめぐりめぐって自分にいいことがあると考えている

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	584	26.3
どちらかといえばそう思う	1047	47.2
どちらともいえない	420	18.9
どちらかといえばそう思わない	106	4.8
そう思わない	56	2.5
無回答	5	0.2

Q34. 次のような意見それぞれについて、あなたはどのように思いますか。

① 一般的にいて、他の国々より日本は良い国だ

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	880	39.7
どちらかといえばそう思う	1104	49.8
どちらともいえない	181	8.2
どちらかといえばそう思わない	33	1.5
そう思わない	16	0.7
無回答	4	0.2

② 日本を誇りに思いたいが、そう思えない時がしばしばある

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	350	15.8
どちらかといえばそう思う	937	42.2
どちらともいえない	517	23.3
どちらかといえばそう思わない	344	15.5
そう思わない	65	2.9
無回答	5	0.2

③ 子どもたちにもっと愛国心や国民の責務について教えるように、戦後の教育を見直さなければならぬ

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	345	15.6
どちらかといえばそう思う	740	33.4
どちらともいえない	699	31.5
どちらかといえばそう思わない	297	13.4
そう思わない	131	5.9
無回答	6	0.3

④ 日本に合法的に定住している外国人は、日本人と同じ権利を持つべきだ

	n	%
全 体	2218	100.0
そう思う	174	7.8
どちらかといえばそう思う	723	32.6
どちらともいえない	801	36.1
どちらかといえばそう思わない	326	14.7
そう思わない	189	8.5
無回答	5	0.2

⑤日本の民主主義を誇りに思う

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	292	13.2
どちらかといえばそう思う	1033	46.6
どちらともいえない	715	32.2
どちらかといえばそう思わない	127	5.7
そう思わない	47	2.1
無回答	4	0.2

⑥たとえ自分の国が間違っている場合でも、国民は自分の国を支持すべきだ

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	34	1.5
どちらかといえばそう思う	182	8.2
どちらともいえない	714	32.2
どちらかといえばそう思わない	788	35.5
そう思わない	495	22.3
無回答	5	0.2

⑦日本にいるすべての人々は公平で平等な扱いを受けている

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	40	1.8
どちらかといえばそう思う	343	15.5
どちらともいえない	784	35.3
どちらかといえばそう思わない	699	31.5
そう思わない	348	15.7
無回答	4	0.2

⑧ヘイト・スピーチは規制されるべきである

	n	%
全体	2218	100.0
そう思う	547	24.7
どちらかといえばそう思う	623	28.1
どちらともいえない	807	36.4
どちらかといえばそう思わない	143	6.4
そう思わない	89	4.0
無回答	9	0.4

Q35. あなたが有権者であった衆議院の小選挙区選挙や参議院の都道府県単位の選挙区選挙で当選した議員の行動について、これまでにどのくらい注意を払って来ましたか。

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり注意を払ってきた	63	2.8
ある程度、注意を払ってきた	769	34.7
あまり注意を払ってこなかった	964	43.5
ほとんど注意を払ってこなかった	416	18.8
無回答	6	0.3

Q36. 選挙時に掲げた公約と比較して、当選後の議員活動がどの程度沿っていると考えますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり沿っている	23	1.0
ある程度、沿っている	835	37.6
あまり沿っていない	1134	51.1
ほとんど沿っていない	211	9.5
無回答	15	0.7

Q37. 選挙のある、なしにかかわらず、いつも政治に関心を持っている人もいますし、それほど関心を持たない人もいます。あなたは政治上のできごとに、どれくらい注意を払っていますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
かなり関心をもっている	196	8.8
ある程度、関心をもっている	1310	59.1
あまり関心をもっていない	556	25.1
ほとんど関心をもっていない	150	6.8
無回答	6	0.3

Q38. あなたはこれまで政党や政治家とどの程度、関わってきましたか。

	n	%
全 体	2218	100.0
政党の党員であったことがある	89	4.0
政治家の後援会員であったことがある	228	10.3
政治家の選挙活動を手伝ったことがある	274	12.4
政治講演会を聞きに行ったことがある	720	32.5

Q39. あなたは、これまでに住民運動や市民運動に参加したり関わったことがありますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
過去一年間の間に参加したことがある	78	3.5
過去一年間に参加したことはないが、以前に参加したことがある	247	11.1
今までに参加したことはないが、周りに参加を勧めたことがある	45	2.0
参加したことも、周りに参加を勧めたこともない	1821	82.1
無回答	27	1.2

Q40. 昨年、安保法案の可決がされた後、各地でデモ活動が起きました。あなたは「安保法案反対」のデモに参加したり関わったことがありますか。

	n	%
全 体	2218	100.0
頻繁に参加した	7	0.3
1～2回程度参加したことがある	23	1.0
参加はしていないが、周りの人に参加を勧めた	36	1.6
参加したことも、周りに参加を勧めたこともない	2136	96.3
無回答	16	0.7

Q41. あなたは安保法案反対のデモ活動を見て、安保法案に対する意見は以前と変わりましたか。

	n	%
全 体	2218	100.0
以前と意見が変わった	95	4.3
以前と意見が変わらなかった	1799	81.1
以前は意見をもたなかったが、デモを見て意見をもつようになった	305	13.8
無回答	19	0.9

F1. 性別

	n	%
全 体	2218	100.0
男性	1155	52.1
女性	1063	47.9

F2. 年齢

	n	%
全 体	2218	100.0
18～19歳	47	2.1
20歳代	318	14.3
30歳代	439	19.8
40歳代	439	19.8
50歳代	390	17.6
60歳代	379	17.1
70～75歳	206	9.3

F3. 居住年数（転居有無）

あなたはこの近くに（この町内、村、団地、大体歩いて 30 分位の範囲）に生まれてからずっと 住んでいますか、それとも他の場所から転居されたのですか。この近くでお生まれになって、一時的に転居されたことがある場合は、「生まれてからずっと」としてお答えください。

	n	%
全 体	2218	100.0
生まれてからずっと	669	30.2
他の場所から転居した	1549	69.8

F3-1. 居住年数（通算期間）

この近くに（この町内、村、団地、大体歩いて30分位の範囲）何年くらい住んでいますか。途中、他の場所へ転居されたことがある場合は、この近くに住んでいらっしゃる期間を通算してお 答えください。

	n	%
全 体	1549	100.0
3年以下	209	13.5
4～9年	297	19.2
10～14年	188	12.1
15年以上	855	55.2